

三重県のり情報

＜発行＞三重県漁業協同組合連合会
指導部

(住所) 三重県津市広明町323-1
(Tel) 059-228-1205
(HP) <http://www.miegyoren.or.jp/>
*ネット上で公開しています。「養殖情報ネットワークみえ」のトップページに入力があります。

【海況=26日・栄養塩動向調査結果】

＜水温＞各漁場の水温は9.5～18.2℃です。白子港の水温は平年より高め、比重は平年並で推移しています。
＜プランクトン＞現在、一部で植物プランクトンがみられる漁場があります。今後の動向に注意してください。
＜栄養塩類＞栄養塩量は桑名地区で十分量、津市以南ではやや少なくなっています。
【名古屋港の潮位偏差・毎時偏差速報値(気象庁)】
27日0時～10時現在、潮位図に比べて1cm～26cmで推移しています。

★情報収集、普及活動、試験分析担当

＜桑名～南勢明和＞津農林水産事務所水産室
(tel)059-223-5132
＜南勢伊勢～鳥羽＞伊勢農林水産事務所水産室
(tel)0596-27-5189
＜鳥羽＞鳥羽市水産研究所
(tel)0599-25-3316
＜試験分析等＞
三重県水産研究所鈴鹿水産研究室
(tel)059-386-0163

☆本紙の無断転用・複写等は固くお断りします。

【お知らせ】

次回の栄養塩動向調査は1月9日(水)です。
*採水は8日(火)
り情報の発行は1月10日(木)の予定です。



《桑名地区の状況・26日》

(木曾岬) 伸びがやや鈍く、一部でバリカンがみられる。秋芽網は26日から、冷凍網は27日から摘採開始。
(伊曾島) 伸びがやや鈍く、一部でバリカンがみられる。年内に摘採を開始できる生産者もいるものの、年明けに期待。
(城南・赤須賀) 伸びがやや鈍く。本格的な摘採は年明けになりそう。

※アサクサノリについては、肉眼視が可能。長いものは1cm程度に伸びている。

この時期の注意点等

津市以南の広範囲で栄養塩量がやや少ない状況が続いている地区があります。今後の動向に注意してください。

一部地区では伸びが鈍化しており、年明けには、全地区本格的な生産体制に入る見込みです。前週に比べ、栄養塩量がやや回復している地区もあり、今後に期待したい。年末にかけ気温の低下等荒天が予想されており、海況には十分注意してください。年末年始にかけて本格的な漁期を迎えることとなりますが、体調管理、操業安全に十分な注意をお願いいたします。

**3回汐(1/11)出品見込
2,000万枚(12/27現在)**

《鳥羽地区の状況・26日》

(答志・桃取) 2回目生産中。
(菅島) 秋芽網は4～5回目生産中。これで終了予定。色はまずまず、伸びは良好。いまだ魚による食害がみられる。

《鈴鹿地区の状況・26日》

(下箕田) 生産を開始。一部でバリカンや食害がみられるものの伸びはまずまずで、色は良い。生産中の沖側の漁場で150～200枚/網。
(若松) 3回目を生産中。(400～600枚/網)
(白子) 3回目を生産中(400～500枚/網) 20日から3回目を摘採予定。色・伸びともに先週より良くなっている。漁期当初に芽痛みした網も回復傾向。

《中勢地区の状況・26日》

(松阪) 冷凍入庫した網で一部バリカンの症状があるもの、全体に色、伸びともに良い。製品の色、テリともに良い。

《南勢地区(伊勢湾漁協)の状況・26日》

(下御糸・大淀) 2～3回目の生産中。一部でバリカンのみられる漁場があるものの全体に色・伸びともに回復してきている。また、製品の色も回復してきている。
(今一色) 支柱は2～3回目。浮き流しは1～2回目の生産中。色・伸びともに良い。

【三重県のり情報 (PDF版) はwebで見ることもできます】

『養殖情報ネットワークみえ』トップページ
<http://osakana-mie.com/>

【栄養塩動向調査が携帯電話で閲覧できます】

<http://osakana-mie.com/producer/phone.cgi>

上記アドレスをbookmark登録してご利用ください。または、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。

*機種によっては利用できない場合があります。

